



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月14日

上場会社名 ウェルス・マネジメント株式会社
 コード番号 3772 URL <http://www.wealth-mngt.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 千野 和俊
 (氏名) 小松 雅尚

TEL 03-6229-2129

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	1,013	12.4	203	△30.2	1,089	298.7	933	125.5
28年3月期第2四半期	902	34.7	291	538.4	273	747.7	414	—

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 934百万円 (127.1%) 28年3月期第2四半期 411百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	225.81	—
28年3月期第2四半期	100.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	10,778	2,535	23.5
28年3月期	2,351	1,638	69.6

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 2,530百万円 28年3月期 1,638百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成29年3月期の配当予想額は現時点で未定であります。

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,870	22.1	270	△21.7	1,160	272.6	970	118.9	234.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社(社名)匿名組合メトロ、除外 1社(社名)－
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	4,136,100 株	28年3月期	4,136,100 株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	— 株	28年3月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	4,136,100 株	28年3月期2Q	4,136,100 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
(4) 追加情報	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	2
4. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成28年4月1日～平成28年9月30日）におけるわが国経済は、雇用情勢の改善などを背景に緩やかな景気回復基調を続けてまいりましたが、一方で、国内個人消費の伸び悩みやアジア新興国等における経済の減速などの影響もあり、景気の停滞感が高まりました。

不動産市場におきましては金融緩和を背景とする国内の投資意欲の継続、ホテル業界におきましては政府の掲げた観光立国推進に向けた諸施策などによる訪日外国人客数の増加を背景に国内の宿泊需要拡大が継続しております。一方で、東京都心部を中心にホテルの新規開業が相次いでいることによる供給客室数の増加等により稼働率は緩やかながら低下の兆しが見られております。

このような事業環境の下、当社グループは、ホテル運営事業の収益基盤の拡大を目的として、7月に大阪市内のホテル運営の匿名組合持分を当社子会社を通じて取得しました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は1,013,922千円（前年同四半期比12.4%増）、営業利益は203,762千円（前年同四半期比30.2%減）、経常利益は1,089,548千円（前年同四半期比298.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は933,981千円（前年同四半期比125.5%増）となりました。

セグメントの業績におきましては、不動産金融事業の売上高は608,653千円（前年同四半期比20.0%減）、営業利益は198,340千円（前年同四半期比45.6%減）となり、ホテル運営事業の売上高は707,271千円（前年同四半期は無し）、営業損失14,107千円（前年同四半期は355千円の営業損失）となりました。

なお、セグメント間取引については相殺消去しておりません。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結累計期間末における財政状態は、総資産10,778,165千円、負債8,242,270千円、純資産2,535,894千円となりました。

総資産については、前連結会計年度末に比べ、8,426,202千円増加となりました。これは主に、当社連結子会社である匿名組合メトロが収益不動産として大阪市にあるホテルを購入したことにより建物及び土地が増加したことによるものであります。

負債については、前連結会計年度末に比べ、7,528,408千円増加となりました。これは主に、当社連結子会社である匿名組合メトロによる不動産信託受益権を購入するために長期借入金が増加したことによるものであります。

純資産については、前連結会計年度に比べ、897,793千円増加となりました。これは、主に親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年8月12日の「平成29年3月期 第1四半期決算短信[日本基準]（連結）3. 平成29年3月期の通期業績予想」から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ（当社及び当社の関係会社）は、新たに設立した匿名組合メトロを連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	571,311	393,048
売掛金	268,022	79,863
繰延税金資産	29,331	32,856
その他	28,529	619,556
流動資産合計	897,195	1,125,325
固定資産		
有形固定資産		
建物	38,530	1,677,029
減価償却累計額	△31,797	△50,641
建物（純額）	6,732	1,626,388
工具、器具及び備品	54,625	55,816
減価償却累計額	△37,489	△39,467
工具、器具及び備品（純額）	17,136	16,349
土地	—	6,672,068
有形固定資産合計	23,869	8,314,806
無形固定資産		
のれん	285,344	265,665
その他	1,679	6,932
無形固定資産合計	287,023	272,598
投資その他の資産		
投資有価証券	1,055,016	1,007,834
繰延税金資産	14,086	14,046
その他	73,504	43,555
投資その他の資産合計	1,142,607	1,065,435
固定資産合計	1,453,500	9,652,840
繰延資産		
株式交付費	1,267	—
繰延資産合計	1,267	—
資産合計	2,351,963	10,778,165

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,492	5,120
短期借入金	377,000	466,000
1年内返済予定の長期借入金	—	75,000
未払法人税等	50,630	34,434
賞与引当金	3,146	5,543
その他	250,813	202,242
流動負債合計	685,082	788,340
固定負債		
長期借入金	—	7,425,000
その他	28,780	28,930
固定負債合計	28,780	7,453,930
負債合計	713,862	8,242,270
純資産の部		
株主資本		
資本金	880,010	880,010
資本剰余金	311,943	311,943
利益剰余金	447,760	1,340,380
株主資本合計	1,639,714	2,532,334
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,831	△1,703
為替換算調整勘定	217	217
その他の包括利益累計額合計	△1,613	△1,485
非支配株主持分	—	5,045
純資産合計	1,638,101	2,535,894
負債純資産合計	2,351,963	10,778,165

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成27年4月1日 至平成27年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成28年4月1日 至平成28年9月30日）
売上高	902,148	1,013,922
売上原価	330,557	532,025
売上総利益	571,591	481,896
販売費及び一般管理費	279,822	278,134
営業利益	291,769	203,762
営業外収益		
受取利息	255	183
持分法による投資利益	18,034	932,830
その他	64	5,220
営業外収益合計	18,354	938,234
営業外費用		
支払利息	21,491	14,419
株式交付費償却	5,196	1,267
支払手数料	9,720	36,000
その他	473	761
営業外費用合計	36,881	52,447
経常利益	273,242	1,089,548
特別利益		
固定資産売却益	186,172	—
関係会社株式売却益	3,675	—
特別利益合計	189,847	—
特別損失		
固定資産売却損	2,669	—
固定資産除却損	508	—
関係会社株式売却損	4,611	—
関係会社清算損	—	118,674
特別損失合計	7,789	118,674
税金等調整前四半期純利益	455,300	970,873
法人税、住民税及び事業税	45,959	40,332
法人税等調整額	△2,552	△3,485
法人税等合計	43,407	36,847
四半期純利益	411,892	934,026
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失（△）	△2,270	45
親会社株主に帰属する四半期純利益	414,163	933,981

（四半期連結包括利益計算書）

（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日）
四半期純利益	411,892	934,026
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△624	128
その他の包括利益合計	△624	128
四半期包括利益	411,267	934,154
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	413,538	934,109
非支配株主に係る四半期包括利益	△2,270	45

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	455,300	970,873
減価償却費	11,387	21,476
のれん償却額	19,678	19,678
賞与引当金の増減額（△は減少）	2,733	2,397
受取利息	△255	△183
支払利息	21,491	14,419
株式交付費償却	5,196	1,267
持分法による投資損益（△は益）	△18,034	△932,830
固定資産売却損益（△は益）	△183,502	—
関係会社清算損益（△は益）	—	118,674
固定資産除却損	508	—
関係会社株式売却損益（△は益）	936	—
信託預金の増減額（△は増加）	—	△127,824
売上債権の増減額（△は増加）	△71,361	188,158
たな卸資産の増減額（△は増加）	392	△457
その他の資産の増減額（△は増加）	10,491	44,514
未収消費税等の増減額（△は増加）	—	△133,980
仕入債務の増減額（△は減少）	△612	1,627
その他の負債の増減額（△は減少）	28,403	△76,699
その他	△538	52,422
小計	282,216	163,536
利息及び配当金の受取額	216	929,871
利息の支払額	△28,603	△1,712
法人税等の支払額	△13,613	△513,315
営業活動によるキャッシュ・フロー	240,215	578,380
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△898,062	△8,297,128
有形固定資産の売却による収入	1,095,198	—
無形固定資産の取得による支出	—	△4,871
匿名組合出資金の払込による支出	—	△3,600,000
匿名組合出資金の払戻による収入	880,000	3,465,888
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	15,428	—
貸付金の回収による収入	85,800	—
その他の支出	—	△1,100
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,178,364	△8,437,211
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	972,000	1,466,000
短期借入金の返済による支出	△972,000	△1,377,000
長期借入れによる収入	—	7,500,000
長期借入金の返済による支出	△880,000	—
非支配株主からの払込みによる収入	—	5,000
配当金の支払額	—	△41,257
財務活動によるキャッシュ・フロー	△880,000	7,552,742
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	538,580	△306,088
現金及び現金同等物の期首残高	612,468	571,311
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,151,048	265,223

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第2四半期連結累計期間（自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日）

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の
末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間（自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日）

1. 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成28年6月27日 定時株主総会	普通株式	41,361	10	平成28年3月31日	平成28年6月28日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の
末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自平成27年4月1日至平成27年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失（△）の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 3
	不動産金 融事業	ホテル運 営事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	760,535	—	760,535	141,612	902,148	—	902,148
セグメント間の内部売上高又 は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	760,535	—	760,535	141,612	902,148	—	902,148
セグメント利益又は損失 (△)	364,840	△355	364,484	△9,893	354,590	△62,821	291,769

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、新聞・出版事業及び広告・IR事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失（△）の調整額△62,821千円には、各報告セグメントに配分されないのれん償却費△19,678千円、全社費用△80,859千円、セグメント間取引消去37,717千円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自平成28年4月1日 至 平成28年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失（△）の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 3
	不動産金 融事業	ホテル運 営事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	306,650	707,271	1,013,922	—	1,013,922	—	1,013,922
セグメント間の内部売上高又 は振替高	302,002	—	302,002	—	302,002	△302,002	—
計	608,653	707,271	1,315,924	—	1,315,924	△302,002	1,013,922
セグメント利益又は損失 (△)	198,340	△14,107	184,232	—	184,232	19,529	203,762

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、従来、新聞・出版事業及び広告・IR事業を含んでおりましたが、前連結会計年度において両事業を売却したため、当第2四半期連結累計期間において該当する事業はありません。

2. セグメント利益又は損失（△）の調整額19,529千円には、各報告セグメントに配分されないのれん償却費△19,678千円、全社収益及び全社費用の純額31,048千円、セグメント間取引消去8,160千円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度より、従来「新聞・出版事業」、「広告・IR事業」、「不動産金融事業」及び「金融アドバイザー事業」としておりました報告セグメントを、「不動産金融事業」及び「ホテル運営事業」に変更しております。

これは、前連結会計年度において、事業基盤の安定化と持続的な成長を図るためにビジネスモデルの転換を実施したことによるものであり、当社グループの事業活動の内容、業績の理解及び将来キャッシュ・フローの予測を適切に評価することに資する、より適切な情報提供を行うためのものです。

なお、当第2四半期連結累計期間の比較情報として開示した前第2四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の報告セグメントにより作成しており、前連結会計年度の第2四半期連結累計期間に開示した報告セグメントの間に相違が見られます。

4. 報告セグメントごとの資産に関する情報

「不動産金融事業」セグメントにおいて、匿名組合メトロを新たに連結の範囲に含めた結果、前連結会計年度末に比べ当第2四半期連結会計期間末の同報告セグメントの資産の金額は9,626,853千円増加しております。

(重要な後発事象)
該当事項はありません。